

環境経営レポート

(2023年度)

株式会社 飯高



2024年11月1日作成

【対象期間 2023年4月1日～2024年3月31日】

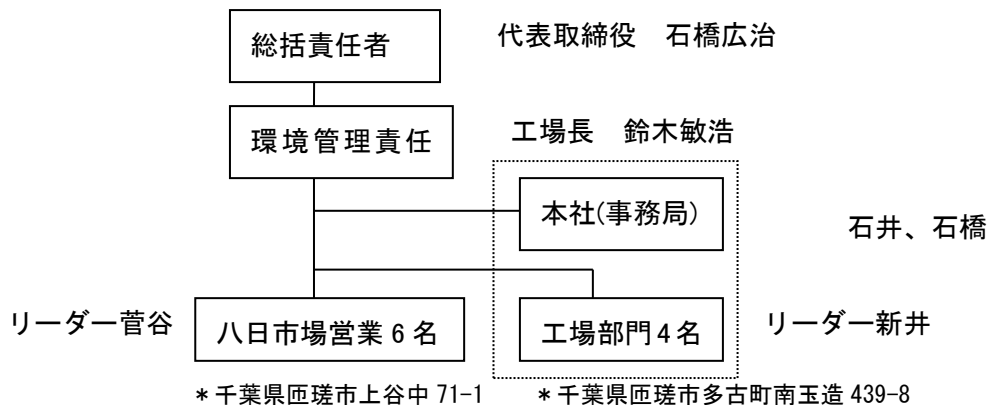
千葉県香取郡多古町南玉造439-8

TEL 0479-76-8911

FAX 0479-76-8914

1. 組織の概要

- (1) 事業社名 株式会社 飯高 (創立:1967 年 総業より 57 年)
代表取締役 石橋 広治
- (2) 所在地 〒289-2325 千葉県香取郡多古町南玉造 4 3 9 - 8
- (3) 環境保全関係の担当者 連絡先
責任者 環境管理責任者 鈴木 敏浩
担当者 石井 幸江
連絡先 TEL 0479-76-8911 FAX 0479-76-8914
Mail: mitsuko@joy.ocn.ne.jp
- (4) 事業規模
売上高 32,122 万円 (2023 年度)
資本金 1,000 万円
社員数 14 名
社屋床面積 526.85m² 総敷地面積 4,362.69m²
八日市場営業所 敷地積 2,565m² 床面積 413.79m²
- (5) 事業内容
自動車及び重機の修理・整備・販売
- (6) 環境管理組織



2. 対象範囲

認証・登録番号: 0000900
認証・登録年月日: 2006/08/15
認証・登録事業者名: 株式会社飯高
対象事業所名: 本社・整備作業所、八日市場営業所
所在地: 千葉県香取郡多古町南玉造 439-8

当社は全組織・全活動を対象としています。

3. 環境経営方針

自動車整備・販売に携わる事業者として、環境問題は避けて通ることは出来ず、共生と調和を図り環境保全に努め、整備技術の向上や環境関連法規制を遵守し、環境にやさしい整備工場を目指し行動します。

また、明確にした経営における課題とチャンスを経営への取組に反映させます。

（活動方針）

当社は環境理念に基づき、以下の方針に沿ってより一層環境への配慮を心掛けます。

① 排出ガスの低減

- * エコドライブ・アイドリングストップによる、排出ガスの低減に努めます。
- * 自動車から排出される有害ガス及び二酸化炭素を削減するための環境汚染防止整備を推進します。

② 事業所内の整理・整頓・清掃

③ 事業活動における、電力・紙・水・化石エネルギーの使用量の削減

④ リサイクル部品、リビルト部品の利用に積極的に取り組みます。

⑤ 廃棄物の削減のため、分別処理

- * 事業所から出る廃棄物を最小限にするため、分別処理に努める。

⑥ 排水量の削減

- * 事業所で使用する水量を削減します。

⑦ 環境に配慮した材料・部品調達の推進に取り組みます。

- * 化学品使用量の抑制及び管理の徹底
- * グリーン購入の推進

この方針を全従業員に周知させると共に環境保全に対する意識の高揚に努めます。

平成17年11月21日制定

令和元年7月10日改訂

株式会社 飯高

代表取締役 石橋 広治

4. 環境経営目標

本社・多古工場		2023年度 環境経営目標設定書							承認		作成		
作成年月日：		2024年4月1日								鈴木		石井	
No	環境経営方針項目	環境経営目標項目	基準値	CO2 換算係数	年度目標								
			(2022年度実績)		2023 年度		2024 年度		2025 年度				
1	二酸化炭素排出量の削減	1) 電力使用量の削減	電力使用量	0.462	基準値に対し 1 %削減		基準値に対し 1.5 %削減		基準値に対し 2 %削減				
			35,587		35,231	35,053	34,875						
		kWh／年	kWh／年以下		kWh／年以下		kWh／年以下						
		2) 化石燃料消費量の削減	油種別消費量	2.320	基準値に対し 1 %削減		基準値に対し 1.5 %削減		基準値に対し 2 %削減				
			ガソリン <L／年>		6,677	6,643	6,609						
			6,744	L／年以下		L／年以下		L／年以下					
			油種別消費量	2.580	基準値に対し1%削減		基準値に対し1.5%削減		基準値に対し2%削減				
軽油 <L／年>	2,359	2,347	2,335										
2,383	L／年以下		L／年以下		L／年以下								
		計 (kg-CO ₂)	38,235		37,854		37,661		37,469				
		kg-CO ₂			kg-CO ₂ ／年以下		kg-CO ₂ ／年以下		kg-CO ₂ ／年以下				
2	廃棄物排出量の削減	1) 一般廃棄物排出量の削減	一般廃棄物排出量		基準値に対し 1 %削減		基準値に対し 1.5 %削減		基準値に対し 2 %削減				
		245	243	241	240								
			kg／年		kg／年以下		kg／年以下		kg／年以下				
		2) 産業廃棄物排出量の削減	産業廃棄物排出量		基準値に対し 1 %削減		基準値に対し 1.5 %削減		基準値に対し 2 %削減				
			13,960		13,820		13,751		13,681				
			kg／年 (注)		kg／年以下		kg／年以下		kg／年以下				
3	水使用量の削減	水使用量の削減 <地下水使用量: m ³ >	地下水使用量		基準値に対し 1 %削減		基準値に対し 1.5 %削減		基準値に対し 2 %削減				
			202		200		199		198				
			m ³ ／年		m ³ ／年以下		m ³ ／年以下		m ³ ／年以下				
4	化学物質使用量の削減	化学品使用量の抑制	シンナー使用量		基準値以下		基準値以下		基準値以下				
		23	22.5	22.5	22.5								
		(トルエン+キシレン)	L／年		L／年		L／年		L／年				
6	環境配慮製品等	環境配慮製品・サービスの提供	リサイクル部品の利用		部品の利用件数		部品の利用件数		部品の利用件数				
			165		167		168		168				
			件		件		件		件				

* 電気の調整後排出係数=0.462 kg-CO₂/kWh (平成 29 年度実績～東京電力エナジーパートナー)

八日市場営業所		2023年度 環境経営目標設定書						承認		作成			
作成年月日:		2024年4月1日								鈴木		石井	
No	環境経営方針項目	環境経営目標項目	基準値 (2022年度実績)	CO2 換算係数	年度目標								
					2023	年度		2024	年度		2025	年度	
1	二酸化炭素排出量の削減	1)電力使用量の削減	電力使用量	0.462	基準値に対し 1	%削減		基準値に対し 1.5	%削減		基準値に対し 2	%削減	
			18,340			18,157		18,065		17,973			
		kWh/年		kWh/年以下		kWh/年以下		kWh/年以下					
		2)化石燃料消費量の削減	油種別消費量	2.320	基準値に対し 1	%削減		基準値に対し 1.5	%削減		基準値に対し 2	%削減	
			ガソリン <L/年>			2,757		2,743		2,729			
			2,785		L/年以下		L/年以下		L/年以下				
油種別消費量	2.580		基準値に対し1%削減		基準値に対し1.5%削減		基準値に対し2%削減						
軽油 <L/年>			3,514		3,496		3,478						
3,549		L/年以下		L/年以下		L/年以下							
計(kg-CO ₂)			24,090		23,861		23,730		23,608				
			kg-CO ₂		kg-CO ₂ /年以下		kg-CO ₂ /年以下		kg-CO ₂ /年以下				
2	廃棄物排出量の削減	1)一般廃棄物排出量の削減	一般廃棄物排出量		基準値に対し 1	%削減		基準値に対し 1.5	%削減		基準値に対し 2	%削減	
			240		238		236		235				
			kg/年		kg/年以下		kg/年以下		kg/年以下				
3	水使用量の削減	水使用量の削減 <地下水+水道水使用量: m ³ >	地下水使用量		基準値に対し 1	%削減		基準値に対し 1.5	%削減		基準値に対し 2	%削減	
			1260		1247		1241		1235				
			m ³ /年		m ³ /年以下		m ³ /年以下		m ³ /年以下				
4	化学物質使用量の削減	化学品使用量の抑制 (トルエン+キシレン)	シンナー使用量		基準値以下		基準値以下		基準値以下				
			23		22.5		22.5		22.5				
			L/年		L/年		L/年		L/年				

5. 環境経営計画

(1) 主要な環境経営計画の内容

- ①二酸化炭素排出量（電気）の削減
 - ・照明器具や室内空調のこまめな管理
 - ・照明器具・・・不在時の消灯・天然光の利用、蛍光灯等の順次ＬＥＤ化
 - ・空調・・・夏季は20℃±1℃　冬季は28℃±1℃に設定
 - ・事務所や整備工場にゴーヤのグリーンカーテン展開の継続
- ②二酸化炭素排出量（燃料）の削減
 - ・社用車の経済的な運転励行と定期的整備の徹底、社員のエコドライブの徹底
- ③産業廃棄物の削減（リサイクルへの取組み）
 - ・産業廃棄物の削減
 - ・金属類の分別・再資源化
 - ・廃バッテリー・廃タイヤ・廃油の再利用化の徹底
 - ・段ボール・廃プラスチックの分別・再資源化
 - ・重機作動油の再生利用
- ④水使用量の削減
 - ・洗車用ホースにワンタッチレバーノズルを取付け、節水化実施、雨水利用の推進
- ⑤事務所からの廃棄物の削減
 - ・缶・ビン類の分別・再資化
 - ・業務用OA紙の削減（両面印刷、ミス紙の利用など）
 - ・生ごみのコンポスト化
- ⑥リサイクルパーツ・リビルト部品の積極的活用
 - ・お客様へリサイクルパーツを積極的にご提案し、活用をお勧めする。
 - ・リサイクルパーツの利用方法の研究
 - ・仕入先の開拓
 - ・自社によるリサイクルパーツの確保、リサイクルパーツの展示
- ⑦シンナー購入・使用の実績を把握し、在庫量の減少・適量化を図る。
- ⑧グリーン購入の推進
 - ・エコマーク付き商品など環境配慮製品の購入を推進する。
- ⑨工場内の整理整頓・清掃・美化に務める。・共用工具等の設置場所の効率化を考え、一目でどこに何があるか判るようにする。
- ⑩使用済車両の適正処理
- ⑪その他～社員へ環境経営意識向上を教育・会議等を継続的に開く。

(2) 環境経営目標の担当部署及び責任者

目標項目	担当部署	責任者
① 二酸化炭素排出量（電気、）	工場部門/八日市場営業所	工場部門リーダー/八日市場営業所リーダー
② 二酸化炭素排出量（燃料）	工場部門/八日市場営業所	工場部門リーダー/八日市場営業所リーダー
③ 産業廃棄物排出量	工場部門/八日市場営業所	工場部門リーダー/八日市場営業所リーダー
④ 水使用量	工場部門/八日市場営業所	工場部門リーダー/八日市場営業所リーダー
⑤ 事務所の日常環境活動の率先垂範	本社事務所	石井 幸江

6. 環境経営目標の実績

2023 年度の環境経営目標と実績

<本社整備作業所>

(注記) ・電気の調整後排出係数=0.462 kg-CO₂/kWh (平成 29 年実績使用～東京電力エナジーパート

ー)

2023 年度・事業年度 (4 月～3 月)		年度目標	年度実績	結果(評価)
【二酸化炭素】	kg-CO2	37,854 以下	38,614	×
・ 電力	k W h	35,231 以下	36,129	×
・ ガソリン	ℓ	6,677以下	7,652	×
・ 軽油	ℓ	2,359以下	1,616	○
【廃棄物排出量】		年度目標	年度実績	結果(評価)
・ 一般廃棄物	Kg	243以下	240	○
・ 産業廃棄物	Kg	13,820以下	6,180	×
【水使用量】	m ³	200 以下	213	×
【環境配慮製品等】 (リサイクル部品利用)	件	167以上	167	○
【化学物質の抑制】 (シンナー使用量抑制)	ℓ	22.5以下	24.4	×

2023 年度の環境経営目標と実績

<八日市場営業所>

(注記) ・電気の調整後排出係数=0.462 kg-CO₂/kWh (平成 29 年実績使用～東京電力エナジーパート

ー)

2023 年度・事業年度 (4 月～3 月)		年度目標	年度実績	結果(評価)
【二酸化炭素】	kg-CO2	23,861 以下	19,405	○
・ 電力	k W h	18,157 以下	17,405	○
・ ガソリン	ℓ	2,757以下	2,662	○
・ 軽油	ℓ	3,514以下	2,011	○
【廃棄物排出量】		年度目標	年度実績	結果(評価)
・ 一般廃棄物	Kg	238以下	240	×
【水使用量】	m ³	1,247 以下	1274	×
【化学物質の抑制】 (シンナー使用量抑制)	ℓ	22.5以下	23	×

7. 環境経営計画の取組結果とその評価及び次年度の取組

(1) 2023 年度の達成度と評価・次年度と評価・次年度の取組

取組区分	達成度・評価	取組結果と次年度の取組
二酸化炭素 排出量の削減	○ 達成	修理トラック納車等での軽油使用が目標比-28%と大幅に削減ができ、全体的にはガソリン-17%であったが達成。次年度も予定の施策を継続する。
電力	○ 達成	照明、エアコンの節電とグリーンカーテン等で目標比-4%で目標達成。次年度も予定の施策を継続する。
ガソリン	× 達成	昨年同様コロナ禍の影響か乗用車の修理増に伴う代車が増えたが、エコドライブ等で目標比 17%増と未達成。次期中計策定で軽油同様修理増に左右されない目標設定に見直す。他については次年度も予定の施策を継続する。
軽油	○ 達成	昨年同様コロナ禍の影響かトラック修理の代車は減少し、目標比-28%と大幅に目標達成。次年度も予定の施策を継続する。
一般廃棄物 排出量の削減	○ 達成	業務用OA紙の削減（両面印刷など）、缶、瓶類の分別再資源化推進し僅かに達成。次年度も予定の施策を継続する。
産業廃棄物 排出量の削減	○ 達成	昨年同様、大型車修理の増加により廃タイヤ増加に加え、廃車も増えたがリサイクル推進し排出量は-32%の削減となり目標達成。 廃タイヤのリサイクル推進を次年度の課題とする。 又、有価物のリサイクル確立した金属類と廃油は目標から除き最終処分廃タイヤをターゲットにするか検討し目標設定する。 他については次年度も予定の施策を継続する。
水使用量の削減	○ 達成	夏場の事務所周辺、工場内の清掃・散水、植木への散水等で目標比 12%節水し目標達成。次年度も予定の施策を継続する。
リサイクル部品の 利用	× 未達成	お客様にリサイクルパーツの積極的活用を促進したが目標比-4%と未達成。次年度も予定の施策を継続する。
化学品使用量の 抑制（シンナー）	× 未達成	目標比 11%増と未達成。 継続して水性塗料の採用を検討していく。次年度も予定の施策を継続する。

8. 環境関連法等の遵守結果並びに違反、訴訟等の有無

(1) 主たる環境関連法規

主たる適用法規など	該当施設・機器・該当する活動からの遵守事項
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	* 一般廃棄物の排出； 委託の基準 * 産業廃棄物の排出； ・ 保管の基準 ・ 委託の基準 ・ マニフェストの交付と管理 * 廃棄物の適正管理
自動車リサイクル法	使用済み自動車のリサイクル処分
騒音規制法 振動規制法	特定施設；空気圧縮機 騒音規制基準の遵守
フロン排出抑制法	簡易点検の実施（3 ヶ月に 1 回） 第一種特定製品の廃棄時に必要な費用の負担
消防法	対象；軽油、作動油（屋内貯蔵所）
浄化槽法	* 保守点検と清掃 * 水質検査 年 1 回

(2) 違反、訴訟等の有無

環境関連法規への違反はありません。また、関係当局よりの違反等の指摘は、過去 3 年間ありません。

9. 代表者による全体の評価と見直し・指示

エコアクション21を認証・取得して今年で 17 年目となるが、今年度もコロナ禍の多少の影響によりレビューが遅れた。社員全員が環境経営の理解を深め、経営面とともに、環境経営目標も概ね順調に推移し達成できた。社員と共に今後も業務面での課題とチャレンジに積極的に取り組み、地域 N01 のカーサービスを目指していく。

又、新たに八日市場営業所を管理範囲に加えたが、今まで通り日常的な省資源・省エネ活動の徹底を推進して全社で目標達成し地球温暖化防止に貢献していきたい。



お陰様で「認証取得 10 年継続記念」を頂きました。



自動車整備工場の西側窓にゴーヤのグリーンカーテン。
西日が遮断され涼しい風で作業環境が著しく改善されました。



事業所内の整理・整頓・清掃に心掛けています。

たしかかな技術を伝えるために、工具ひとつ・ひとつ大切にし、見える化等で環境にやさしい整備工場を目指し、お車のソリューションサービスに応える事業展開に努めています。